

第9回国際フォーラム 「越境する人文知」

2019年7月24日（水） 14:00~18:00

早稲田大学戸山キャンパス 33号館 16階 第10会議室

14:00-14:05 開会の辞 千野拓政

14:05-14:40 于朔（清華大学人文学院外国言語文学系博士後期課程）
明治維新前アジアとヨーロッパにおける日本語伝播に関する一研究
（明治維新前亚洲和欧洲的日语传播研究）

司会・コメンテーター：未定

14:40-15:15 鄭小威（University of California, Santa Barbara, Associate Professor）
The Politics of Rights and the 1911 Revolution

司会、コメンテーター：千野拓政

15:15-15:50 張高領（中国華東師範大学中文系博士後期課程）
「文人の心」：1950年代文学生産制度のある変数——蕭軍の書簡中の
『五月の鉱山』の出版と批評を中心に
（“文人心态”：1950年代文学生产制度的一种变量——以萧军书信中的
《五月的矿山》的出版和批评为中心）

司会、コメンテーター：郭濟飛

15:50-16:25 Eric Siercks (University of California, Los Angeles,
Department of Asian Languages and Cultures, PhD Candidate)
Nation, Region, Farm: Scales of Literary Theory in Postwar Japan

司会：木下弦 コメンテーター：鳥羽耕史

16:25-16:35 ティーブレイク

16:35-17:10 李秀偉（中国蘭州大学文学院講師）
中国伝統演劇における「方言」の成立と展開

司会・コメンテーター：中村優花

17:10-17:55 林傑祥

『日本漂流記』及其史料價值（「日本漂流記」およびその資料価値）
司会・コメンテーター：伴俊典 通訳：柴崎公美子

17:55-18:00 閉会の辞 鳥羽耕史

連絡先：千野拓政（E-mail: t-senno@waseda.jp）

主催：早稲田大学総合人文科学研究センター研究部門「東アジアの人文知」